

病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	AI を用いた 12 誘導心電図による心房細動リスク評価の意義に関する検討
当院の研究責任者 (所属)	佐々木毅 (不整脈センター、循環器・腎臓・神経内科学講座)
他の研究機関および 各機関の研究代表者	該当なし
本研究の目的	AI 用いた 12 誘導心電図解析による心房細動リスク評価の意義を明らかにすること
研究実施期間	研究機関の長による研究許可日から 2035 年 3 月 31 日
調査データ(該当期間)	研究機関の長による研究許可日～2035 年 3 月 31 日の期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報等)	●対象となる患者さま 12 誘導心電図を計測した患者さま ●利用する試料・情報 診療情報 - 経胸壁心エコー検査：左房容積指数(LAVI)、左房ストレイン(reservoir, conduit, booster phase)、左室駆出率(LVEF)、Global Longitudinal Strain(GLS)、拡張能指標(E/A, E/e', TRPG)など、一般的に取得可能な心エコー指標。 - 血液検査：Hb、Ht、Alb、BUN、T-cho、LDL-C、HDL-C、TG、HbA1c BNP、NT-proBNP、SCr、eGFR など。 - カテーテルアブレーションの手術内容：詳細な手術記録を取得。 - 植え込み型ループレコーダー(ILR)：主に ESUS 患者において、ILR によるモニタリングデータ(AF 検出の有無、AF 持続時間など)を収集。 - 患者情報：性別、年齢、身長、体重、BMI、BSA、血圧、心拍数、NYHA クラス、基礎疾患(高血圧、糖尿病、脂質異常症、喫煙歴、脳血管障害、脳出血、脳梗塞、脳梗塞の原因、TIA 既往、心筋梗塞既往、腎臓病既往、PCI, CABG の既往、など)、基礎心疾患の有無、心房細動の病歴など - 画像所見：胸部 X 線、CT(冠動脈、脳)、脳 MRI、脳血流 SPECT、頸部血管エコー - 血圧脈波検査 (baPWV/ABI) - CPX 所見：最大酸素摂取量、嫌気代謝閾値

	有害事象
a 試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	試料/情報の他の研究機関への提供はありません。
試料・情報の二次利用	研究終了後、関連性の高い研究で二次利用する場合があります。その際改めて当院の倫理審査委員会へ申請し、研究機関の長の許可を得た後に、オプトアウト文書にて二次利用の旨を追記します。
個人情報の取り扱い	本研究では データ登録時に氏名やカルテ番号などの個人情報が分からないように匿名化 します。匿名化は 症例登録時に担当研究者が行い、解析用のデータには、個人が特定できる情報は一切用いることはありません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究では、AI による解析機能のある心電図計を販売しているフクダ電子株式会社より、研究寄附金として資金提供があり、12 誘導心電計が貸与されています。研究寄附金は、研究実施に必要な費用として使用され、研究の計画、解析、結果の解釈および公表に関して、フクダ電子株式会社は一切関与しません。
お問い合わせ先	電話：098-894-1413(第三内科)、内線 32144 担当者：佐々木毅（循環器・腎臓・神経内科学講座、不整脈センター）
備考	